

高度手術の実施体制および地域連携について

当院では、地域における高度な外科診療体制を支えるため、泉大津急性期メディカルセンターと連携し、長時間・高難度手術の実施体制や術後のフォローアップ体制について、あらかじめ役割分担を協議しています。

【対象となる長時間・高難度手術】

- ・胸腔鏡下食道悪性腫瘍手術 ・腹腔鏡下胃切除術 ・腹腔鏡下噴門側胃切除術
- ・腹腔鏡下胃全摘術 ・腹腔鏡下肝切除術 ・腹腔鏡下結腸切除術
- ・腹腔鏡下直腸切除・切断術 ・腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術 など

● 術後経過が良好な場合

泉大津急性期メディカルセンターでの手術後、病状が安定した患者さんについては、当院で受け入れ、定期的な診察やフォローアップ検査を行います。患者さんが地域で安心して療養を続けられるよう、術後の経過を継続して確認していきます。

● リハビリテーションや退院後の生活環境整備に時間を要する場合

手術後にリハビリテーションや退院後の生活環境の調整などが必要な患者さんについては、患者さんの状態や必要な支援に応じて、当院を含む連携医療機関で受け入れます。退院後も必要に応じて定期的な診察や検査を行い、術後の経過を継続して確認します。

● 当院でのフォローアップ中に体調の急変や異常を認めた場合

当院での経過観察中に体調の急変があった場合や、定期的な検査で異常所見・病状の増悪が認められた場合には、泉大津急性期メディカルセンターと速やかに情報共有を行い、必要に応じて同センターへご紹介します。緊急時にも円滑に対応できるよう連携体制を整え、患者さんの状態に応じた切れ目のない診療につなげます。

府中病院 院長